

**研究科・学部 教授会議事要旨**  
〔令和7年11月20日（木）13：40～15：25〕

◇令和7年10月16日（木）開催の研究科・学部教授会議事要旨（案）の確認の結果、承認された。

**【議 事】**

**I 報告事項**

1. 委員会報告について

研究科長、各議長並びに各委員長から、報告資料1に基づき、報告があった。

＜研究科内委員会・会議＞

1-1. 拡大執行部連絡会（R7.11.4）

1-3. 研究推進会議

1-4. 学務会議（R7.11.13）

1-5. 予算・施設会議

1-7. 臨床研究倫理審査委員会

1-8. 薬学評価会議

1-9. 国際交流委員会（R7.11.10）

1-10. 入試会議（R7.11.7）

1-11. 学生相談室会議（R7.11.17）

＜大学内委員会等＞

1-12. 教育研究評議会（R7.10.22）（R7.11.19）

部局長懇談会（R7.11.19）

研究科長から、部局長懇談会の報告資料別冊「学術研究機構、教育機構の設置に向けた意見交換」について報告があった。

1-13. 医歯薬生命系戦略会議（R7.11.19）

生命医科学の社会実装プログラム運営委員会

1-14. ダイバーシティ&インクルージョンセンター会議（R7.11.11）

2. 「学部学生による自主研究奨励事業」研究発表会の実施について

学務会議議長から、報告資料2に基づき報告があった。

3. 不登校学生調査（R7年度春夏学期状況）について

学生相談室室長から、報告資料3に基づき報告があった。

4. 令和7年度秋冬学期「欠席が続く学生」について

学生相談室室長から、報告資料4に基づき報告があり、クラス担任・指導教員は必要に応じて対応いただきたい旨依頼があった。

5. 薬学教育評価に係る今後の予定について

薬学評価会議副議長（薬学評価会議議長の代理）から、報告資料5に基づき訪問調査について

協力のお礼があった。また、今後の予定の報告と引き続きの協力依頼があった。

6. 医療・生命薬学系分野（仮称）教授の選考について

研究科長から、報告資料6に基づき報告があった。

7. 第4期4年目終了時評価「学部・研究科及び研究組織等の現況分析」に係る資料の作成について

研究科長から、第4期中期目標期間の4年目終了時評価として「学部・研究科及び研究組織等の現況分析」が実施されるため、執行部メンバーで学部・研究科の教育及び研究について現況調査表を作成、修正に取り組んでいる旨報告があった。また、各分野から提出のあった研究業績を厳選した研究業績説明書を作成、修正しているため、各分野においては引き続き資料の修正に協力いただきたい旨依頼があった。

8. 月別電力使用量について

研究科長から、報告資料7に基づき報告があった。

9. 教員人事について

研究科長から、講師の准教授昇任について、令和7年12月25日13時から同講師によるプレゼンテーションを実施し、准教授昇任の可否投票を実施する予定である旨、報告資料8に基づき報告があった。

10. その他

(1) 2025年度第4回研究発表交流会（ランチ発表会）の開催について

研究推進会議議長から、報告資料9に基づき報告があった。

## II 協議事項

1. 令和8年度長期課題研究の分野分属人数の更新について

学務会議議長から、協議資料1に基づき説明があり、協議の結果、承認された。

2. 令和8年度学部時間割について

学務会議議長から、協議資料2に基づき説明があり、協議の結果、承認された。

3. 令和8年度科目等履修生募集について

学務会議議長から、協議資料3に基づき説明があり、協議の結果、承認された。

4. 令和8年度研究生募集について

学務会議議長から、協議資料4に基づき説明があり、協議の結果、承認された。

5. 令和7年度長期課題研究発表会の時間割について

学務会議議長から、協議資料5に基づき説明があり、協議の結果、承認された。

なお、都合がつかない場合は学務会議議長に相談するようアナウンスがあった。

6. 令和7年度ゲストスピーカーについて

学務会議議長から、協議資料6-1、6-2に基づき説明があり、協議の結果、承認された。

7. 令和7年度長期課題研究中間発表会の評価方法について

学務会議議長から、協議資料7に基づき説明があり、協議の結果、承認された。

8. 長期課題研究発表における配慮について

学務会議議長から、長期課題研究発表における配慮について説明があり、協議の結果、承認された。

9. 国際インターンシップ研修生の受入について

国際交流委員会委員長から、協議資料8に基づき説明があり、協議の結果、承認された。

10. 薬学部研究生の入学について

国際交流委員会委員長から、協議資料9に基づき説明があり、協議の結果、承認された。

11. マルホ大学院生等派遣事業について

国際交流委員会委員長から、協議資料10に基づき説明があり、協議の結果、承認された。

12. 薬友会賞若手奨励賞申請者及び選考委員等について

薬友会渉外担当教授から、協議資料11に基づき説明があり、協議の結果、承認された。

13. いちよう祭の実施計画案について

入試会議議長から、協議資料12に基づき説明があり、協議の結果、承認された。

14. 2025年度UC Berkeley 国際シンポジウムの共催について

研究科長から、協議資料13に基づき説明があり、協議の結果、承認された。

15. レンタルラボの施設利用について

予算・施設会議議長から、協議資料14に基づき説明があり、協議の結果、承認された。

16. 自習室のカビ対策について

予算・施設会議議長から、協議資料15に基づき説明があり、協議の結果、承認された。

18. 教育研究評議員選挙の選出について

研究科長から、協議資料16に基づき説明があり、投票を行った結果、分子生物学分野教授を選出した。任期は2年（令和8年4月1日から令和10年3月31日まで）。

次回 令和7年12月25日（木）研究科委員会終了後～